

広報春秋あずまお

第八号

2007年12月吉日

会報発行元

坂本あずまお後援会事務所

〒一七五—〇〇九四

TEL

〇三一六七八一—〇七七〇

FAX

〇三一六七八一—〇七七五

URL

<http://www.azumao.com>



板橋区議会議員
坂本あずまお

春秋あずまお 年末号によせて

昨年より刊を重ねてまいりました私の活動報告「春秋あずまお」が、このたび半年分の活動を一つにまとめ発行することになりました。

生まれ育った故郷に恩返しをすべく、また日頃より深い愛情を頂いております後援会や街の皆様に全力で尽くすべく、私は今「わがまちいたばし」を大事に胸にいだいて春の当選來の活動を続けております。

街は今なお急激な変化を続けています。区議会という活動の場において私が感じている、現場の空気や人の流れ、雰囲気、情熱、区の問題点や未来への方向性など、日々の思いや葛藤等すべて包み隠さずお伝えしたい。私を通して「生きている板橋区」を見て聞いて感じていただきことが区政と行政と生活を結ぶという区議会の使命だ、と日々強く感じております。

ホームページ上で書き続けております日記と、各観察毎でまとめた報告書を加え紙面に致しましたが、まだまだ至らぬところ多々あると思います。お手を煩わせて恐縮ですが、その足りない部分は皆様の尊大な温かい心を注いで埋めていただけたら幸いです。
(以上トドコまで)

●御嶽山お祈り 5月28日

坂本あずまお後援会は、必勝を祈願した御岳山の御嶽神社にお参りに行きました。参拝には後援会幹部ら総勢五十八名が参加。行はバスとケーブルカーを乗りついで標高831mにある御岳山山頂の御嶽神社にて正式参拝をしました。

後援会では、今後も旅行などを通じてあずまお議員がふれあう機会を設けることで、区民の皆様からの意見を直接あづまお本人に届けていただきたいと考えております。区政に対するご意見・ご要望などありましたら、遠慮なくご連絡ください。より良い環境づくりに尽力する所存です。



●本会議・一般質問「アピュード」 6月11日

平成十九年第一回区議会定例会において、一般質問のトップバッターを務めました。この日はあずまお議員の本会議における初めての一般質問とあって、後援会会員約二十名が朝から区役所にかけつけ傍聴しました。

質問内容は次の通りです。



1. 教育制度について
小中一貫モデル事業を推進することができることによる教育指導内容を提供できると提案。また、異年齢交流の必要性や、教育現場における伝統文化交流支援を提案。これに対し教育長は、「さらなる可能性を探るべく、教育カリキュラムと異年齢交流のあり方を研究する」と答弁しました。
2. コミュニティバスの方向性
地理的に不便な地域へ循環バスを導入することによって地域活性化につながると提案。これに対し区長は、「福祉や地域振興も踏まえて、慎重に導入検討を開始する」と答弁しました。
3. 青色パトロール導入について
成増・三園地区で白土的に行つてある防犯活動をモデル化し、他地区への拡大を提案。また、「各警察と交番事務所と交渉するとともに採算性についても調査研究する」と答弁しました。

4. 環境問題について
小中学校のエアコン導入は、電力コスト・CO₂増加・気温上昇を招く可能性があり影響が大きいと提示。これに対し教育長は、「マニュアルを作成し、環境に配慮しながら学習環境の充実を図る」と答弁しました。

自民党板橋区議団の員として、今年3月に震災の被害にあつた石川県輪島市を訪問、視察しました。避難所、仮設住宅、朝市、震災復興の現状を見て回りました。市役所では、役所における災害対応の仕事や、実際に起きた問題点などを聞き、板橋でも災害が起きたときにどのような対策を練り、対応をすればよいのかを貢献を考え、学びました。

●能登半島沖地震被災地視察 7月5—6日

自民党板橋区議団の員として、今年3月に震災の被害にあつた石川県輪島市を訪問、視察しました。避難所、仮設住宅、朝市、震災復興の現状を見て回りました。市役所では、役所における災害対応の仕事や、実際に起きた問題点などを聞き、板橋でも災害が起きたときにどのような対策を練り、対応をすればよいのかを貢献を考え、学びました。

●区民環境委員会視察

7月30—31日

●都市環境調査特別委員会視察

10月10日



●長崎平和祈念式典参列 8月8—9日

第62回長崎原爆犠牲者慰靈平和祈念式典に、板橋区議会の代表団の一員として参加しました。長崎市平和記念公園で開催された式典では、市長や被爆者から「核兵器の廃絶と恒久平和の実現」を願う平和宣言が行われました。

戦争を知らない世代の私たちが、いかにして日本が被つたこの歴史的重大な原爆という傷跡を理解し、その恐ろしさを後世に伝えてゆくべきか、あらためてその意志と責任の重さを感じました。区民を守り、國つくり、それが政治家の役目であると気持ちを再確認するよい機会となりました。

●中国・北京市石景山区視察

8月27—30日



板橋区議会自民党議員団として、中国を訪問しました。2007年は板橋区と石景山区の友好都市提携十周年であると共に、日中国交正常化三十五周年にあたる年です。この記念すべき年に区が計画している交流記念事業に先立ち、石景山区議長を表敬訪問しました。

2008年北京オリンピックに向けて急ピッチで建設が進められ大都市化する北京は活気があふれていますが、まさにその現場に直面し、単なる都市化が必要なのではなく、その土地や気候風土に合った対策と活性化が必要であると感じました。せらるる観察となりました。

中国と日本を想像させるほどの勢いを持ちつたりました。せらるる観察となりました。

2008年北京オリンピックに向けて急ピッチで建設が進められ大都市化する北京は活気があふれますが、同時に環境への配慮や地方格差の問題が日本以上に深刻化しているのも現状です。アジアを代表する国家である日本と中国が互いに手を取り合い協力しますが、同時に環境への配慮や地方格差の問題が日本以上に深刻化しているのも現状です。

中国が互いに手を取り合い協力を進めてゆけば、両国も世界も様々な問題を解決して行けるのでしょうか? 旅となりました。

今後の視察においては、中国が互いに手を取り合い協力を進めてゆけば、両国も世界も様々な問題を解決して行けるのでしょうか? 旅となりました。

●下村先生表敬訪問ならびに国会見学・首都高速建設現場見学

9月20日

坂本あずまお片山政策研究会(会長志村昭)のメンバー7名は、板橋の大先輩議員である衆議院議員下村博文先生を表敬訪問しました。

◎国会見学
本会議中にもかかわらず、総理不在のため議会は休会中だった。ひつそりとした衆議院本会議場をゆっくりと説明を聞きながら見学することができました。

下村先生は、内閣官房副長官として安倍前総理を支え、現在は法務委員長をされています。現在は法務委員長をされています。総理の隣にいたからこそ感じたことや普段は聞けないエピソード、今後の政治や政治家のあり方などについて熱く語って下さいました。そして、「板橋の未来を担う若者たちの代表としてこれからも大いにがんばって活動していってほしい」とエールをいただきました。

ご多忙中にもかかわらず私たちの訪問を快く受け入れてくださいました。どうもありがとうございました。
◎首都高速大橋JCT見学
この後渋谷へ移動し、首都高速大橋ジャンクションの建設現場を見学しました。建設にあたり最大の課題となる騒音・排気問題については、最新の技術を用い、自治体との連携を取りながら、過去の経験を生かして取り組んでいます。これは単なる道路工事ではなく、周辺住民への配慮も踏まえて、都市開発プロジェクトであると説明して下さいました。



国会議事堂前で記念撮影



大橋ジャンクション建設現場

●第一回 坂本あずまお「ゴルフコンペ開催

11月13日

あずまおのファーストショット



今後の活動よてい

●第一回 『和と美の会』

1月26日(土)

和と美シリーズ第一弾『和と美の会』とは、地元の若手有志らが発起人となり、日本の「和」と「美」をテーマしてこれから様々なことを紹介してゆくことを目的として立ち上げた会です。第一回は、「伝統文化を楽しむ会」と題して、板橋に伝わる伝統文化を子供たちにもわかりやすく紹介します。子供からお年寄りまで一緒に楽しめる会を作ります。ぜひ遊びに来てください! 詳細は裏面参照。

●板橋区議会 一般質問

2月18日(月)

六月同様、一般質問の傍聴ができます。私たち区民の意見をもつて、あずまお議員が区政にその卢を届けます。傍聴希望者は、後援会事務局へお問い合わせください。

●東京・ 荒川市民マラソン

3月16日(日)

平成二十年で第十一回大会となる荒川マラソン。全国ランニング百選で二位、さらに制限時間七時間という初心者にも優しいこのフルマラソン大会に、坂本あずまおが初出場します。春本番、荒川の美しい自然を感じながら、一緒に走りませんか? ? おもも挑戦し、運とパワーでどうにかビリは免れ、無事にコースデビューを果たしました。こうしたスポーツ交流は今後も継続して開催する予定です。誰もが気軽に参加でき、親睦を深められるにぎやかな会にしてゆきたいと考えております。我こそは! と次回をお楽しみに。まで人歓迎です。

文芸コーナー

華麗なる
紅葉かしこし 修羅の世に

喜多女

人はそれぞれの流れの中に生き、正に修羅のこの世にも大地の恵はんしません。紅葉が散る姿は世話をなつた親の木に樹液でしつかり傷口を基ぐ作業をしてそれぞれ落葉すると聞く。大地の眞実が通うものと心から脱帽。そして万歳。懸命に懸命に生きる事が私の何よりの人生の恩返しと思つております。(句の中の「かしこし」とは有難いという意味)

喜多は私の祖母の雅号です。八〇歳になつた祖母は世俗の中で羽織つてきました沢山の上着をさつと脱ぎ去ります。まずまず本当の実力を發揮なさつておられますね。紅葉は、秋がそつと「に紅を差して秋空へお出かけをするようにも見えます。

いざ行かん
紅葉の夢に 立つ朝
あずまお

磐座に

笛吹く禰宜や 散る紅葉

正女

相歌の発祥の地、出雲の須賀神社付近に大磐岩があります。ここは須佐之命と稻田姫が新婚生活を送つたところと言われています。この磐座のところで禰宜(神主)が笛を吹いて、秋祭りが行われました。その様子を歌つたものです。

今回は『紅葉』をテーマにお伝えしました。『春秋あずまお』では、皆様からの俳句・短歌・川柳などの文芸作品を募集しています。後援会事務局へお送りください。

板橋区議会議員 坂本あづまお紹介

【プロフィール】

- 1978年（昭和53年）7月15日生まれ
成増出身 29歳 かに座 B型
大学時代をトルコ・英國で過ごし、
政治学を学ぶ。卒業後、中国の環境
事業に携わる。
- 2007年4月 板橋区議会議員に初当選
- 特技 古武道 『美剣体道』
- 役職 区民環境委員
都市環境調査特別委員

【所 属】

- 志村消防団 板橋区第10分団
- 板橋区議団 野球チーム
- 自由民主党東京都板橋支部青年部

【ボランティア活動】

- クリーン大作戦
毎月一回、地元成増の方と一緒に
町の掃除をしています。赤塚
二中の校長・PTA会長・さら
に地元の小中学生ら約20名が毎
回自主的に参加しています。

実施日：毎月第一日曜日
午前8時～9時半頃迄

- NPO地球文化交流会
学生の頃より国際交流活動に参
加。現在も日本に伝わる古武道
を中心に交流活動を続けていま
す。

予告

“伝統文化を楽しむ” 第一回『和と美の会』のおしぉせ



入場無料！

2008年1月26日(土) 午後1時～3時
成増アクトホール

板橋区成増3-11-3 電話03-5998-6881 (成増駅北口すぐ)

- おとぎかぐら「ももたろう」
- 獅子舞(ししまい) (坂本あづまお)
- 福徳の舞 大黒様 おかめ ひょっこ

主催 和と美の会実行委員会

〒175-0094 板橋区成増4-3-34
TEL 03-6781-0770 FAX 03-6781-0775
E-mail watovi@azumao.com
URL http://www.azumao.com

後援 NPO地球文化交流会
協力 板橋区無形民俗文化財指定団体

